

International Society of Life Information Science (ISLIS)

The 20th Anniversary of Founding International Society of Life Information Science

The 40th Symposium on Life Information Science

August 28-31, 2015, Hase, Ina- City, Nagano, Japan

一般人を含め、集う、楽しい合宿の9回目 短縮呼称【ISLIS 2015 合宿】

国際生命情報科学会 (ISLIS) 創立20周年記念 長谷 合宿討論区 ご案内 と ご参加者募集中

2015 年 8 月 28-31 日(金-月)

主テーマ: 「癒し と 不思議 の科学」

第40回生命情報科学シンポジウム 今後の詳細: <http://www.islis.a-iri.org>

学術部門: 第40回国際生命情報科学会 (ISLIS) 学術大会

一般部門: 第40回生命情報の科学フォーラム

於: 長野県 伊那市 長谷「入野谷」(はせ いりのや)

(「気の里」・分杭峠 スピリチュアルスポットで高名、屋上にピラミッド瞑想室有)

〒396-0405 長野県伊那市長谷市野瀬 405 番地 1 TEL.0265-98-1030 FAX.0265-98-1031

交通・送迎: 高速バス「伊那市 伊那バスターミナル」=JR飯田線「伊那市駅」前 までの送迎を
事前に、上記「入野谷」に、お申込下さい。 参照: 交通 8/7 頃上記ホームページ掲載。

講演、研究発表、ミニシンポ、ワークショップ、セミナー、実演、実技指導、パワースポット・ツアー等含む
スピリチュアル、ヒーリング、自然治癒力、代替・統合医療、美容、健康増進、
脳科学、心身医学、潜在能力、能力開発、超常現象、など

ご参加お申込: <http://www.islis.a-iri.org> 掲載申込書で、右記へお申込下さい islis@a-iri.org

参加会費: 日帰り: 1.5万円(懇親会参加: +5千円) /1日づつ、標準室 1泊: 2.5万、2泊: 3.7万、
3泊(全泊): パスポート 4.5万円 (全参加割引4千円後)、宿泊: 1泊は3食(懇親会含む)・会議費込
割引: ISLIS会員: 3千円、IRI会員: 2千円 (全参加割引を含め、割引は重複利用不可)

お振込先: ① みずほ銀行(0001) 稲毛支店(336) 普通 4093143
② ゆうちょ銀行 10560 20364711 他行からは 店番 058 普通 7337931
名義: 国際生命情報科学会 本部電話 043-255-5481 Fax 043-255-5482
上記はシンポ(合宿含)参加費専用口座。 ISLIS 年会費他は、上記に振込まないで下さい。

主催: 国際生命情報科学会 (ISLIS =イスリス) <http://www.islis.a-iri.org> islis@a-iri.org

共催: 国際総合研究機構 (IRI =アイリ)、超党派国会議員連盟 人間サイエンスの会 (NS)

後援: 長野県 伊那市

大会長: 山本 幹男 ISLIS 理事長・編集委員長(国際総合研究機構(IRI)理事長)

山本幹男: nsnpoiri@gmail.com 090-9232-9542 Fax(直)043-255-9143

副大会長: 河野 貴美子 ISLIS 副理事長・事務局長

実行委員: 石塚 龍夫 ヒューマンクリニック 所長、日本催眠応用医学会 会長

小久保 秀之 ISLIS 常務理事、国際総合研究機構(IRI) 研究部長

世一 秀雄 ISLIS 幹事、国際総合研究機構(IRI) 技術部長、主任研究員

高木 治 ISLIS 幹事、国際総合研究機構(IRI) 主任研究員

ご参加者への ご注意:

1. 交通・送迎: 高速バス「伊那市 伊那バスターミナル」=JR飯田線「伊那市駅」前迄です。
お迎えを事前に、「入野谷」に、お申込下さい。 TEL.0265-98-1030 FAX.0265-98-1031
お送りは、宿のフロントの表に書き予約する。 参照: 交通 上記ホームページ掲載。
2. ご持参品: 運動靴、羽織るもの
3. 発表者で、ご持参のPC以外の方は、PPTなどのデータを、早めに係りにお渡し下さい。PCの方は、事前に立ち上げ、すぐにご講演可の状態、演台へ。

国際生命情報科学会(ISLIS) 創立 20 周年記念

第 40 回生命情報科学シンポジウム

学術部門: 第 40 回国際生命情報科学会(ISLIS)学術大会

一般部門: 第 40 回生命情報の科学フォーラム

於: 長野県 伊那市 長谷「入野谷」(はせ いりのや)

長谷 合宿討論区

2015年8月		ISLIS 長谷合宿	日程表概要	2015/8/25版
	28(金)	29(土)	30(日)	31(月)
早朝気功等指導	—	気功・太極拳	気療法	指導者 募集中
午前	11:30受付開始	セミナー29	本会議30	ツアー31am
昼食	スタッフのみ	付き	付き	弁当? 付き
午後	セミナー28	本会議29	ツアー30	ツアー31pm
夕食交流会	宿泊者 付き	宿泊者 付き	宿泊者 付き	—
自主交流会	募集中	募集中	募集中	—

追加募集中: 早朝気功等 指導者、自主交流会 主宰者(当日も受付)

ツアー30: 分杭峠

ツアー31: 弘妙寺(高遠のパワースポット)、中央構造線溝口露頭、熱田神社、温石岩

プログラム

2015/8/25版

まだ変化する可能性がありますので、直前の下記ホームページや当日配布の本プログラムに従って下さい。

今後の詳細: <http://www.islis.a-iri.org>

総合司会: 山本幹男 大会長、河野貴美子 副大会長

2015年8月 28(金) セミナー 28		分
	スタッフ集合	
11:30	受付開始	
	この日の 昼食は各自事前に お済ませてください (スタッフ以外)。	
1:00	[セミナー] 人間の無意識を解明した”同化・反転のシステム”の秘密に迫る 佐藤 数行 博士(工学)・大阪大学大学院工学研究科 招聘教員	180
4:00	[セミナー] 「幸せ工学入門」 大島章嘉 (株)ワード研究所 代表取締役	60
5:00	[セミナー・実技指導] 気功・太極拳 榑田 如堂 日本健康太極拳協会・楊名時八段錦太極拳師範、東海村太極の会 主宰	90
6:30	夕食交流会 28	
8:30	自主交流会 28 募集中・当日可 10:00 終了	
10:30	宿泊・消灯	

日時	29(土) プログラム	分
6:00	起床	
6:30	[早朝気功など指導] 気功・太極拳 榑田 如堂 日本健康太極拳協会・楊名時八段錦太極拳師範	30
7:00	朝食	60
	セミナー 29 A会場	分
8:00	[実技指導] 座禅・只管打坐 榑田 如堂 返照会 主宰、日本原子力研究開発機構嘱託、理学博士	90
9:30	[講演・ビデオ・実技指導] 「気療」で健康増進 神沢 瑞至 気療塾学院 院長	150
12:00	昼食	

1:00		本会議 29 A会場	分+討論
1:00	[開催趣旨説明] 国際生命情報科学会(ISLIS)の創立 20 周年記念を祝す 第 40 回生命情報科学シンポジウム「癒しと不思議の科学」2015 年 8 月 28 日 - 31 日 長野県伊那市 長谷「入野谷」合宿 区 開催趣旨 主催: 国際生命情報科学会(ISLIS :イスリス) 共催: 国際総合研究機構(IRI)、超党派国会議員連盟「人間サイエンスの会」(NS) 後援: 長野県 伊那市 山本 幹男 ISLIS 大会長・理事長・編集委員長 (座長 山本幹男)		35+5
1:50	[講演] 生体センサを使った特異現象の研究 小久保 秀之 国際総合研究機構(IRI) 研究部長		35+10
2:35	[講演] ピラミッド型構造物の未知なる機能の発見 高木 治 ¹ 、坂本 政道 ² 、世一 秀雄 ¹ 小久保 秀之 ¹ 、河野 貴美子 ¹ 、山本 幹男 ¹ ¹ 国際総合研究機構(IRI) 情報研究センター、 ² (株)アクアヴィジョン・アカデミー		25+10
3:10	[講演] 各種瞑想法における θ 波 河野 貴美子 国際総合研究機構(IRI) 副理事長・研究所長		30+5
3:45	[講演] 宇宙科学と脳科学の融合 - 唯物論の新たな可能性 - 種市 孝 国際総合研究機構(IRI) 理論物理学研究所 所長 (座長 河野貴美子)		45+15
4:45	[一般講演] 漢方の氣を科学する 小倉 左羅 銀座漢方 天クリニック 院長		25+5
5:15	[講演・ビデオ] 「氣療」で健康増進 神沢 瑞至 氣療塾学院 院長		25+5
5:45	[ISLIS 顧問役員評議員会] その他の方は、自由時間、風呂など		30
6:30	夕食交流会 29 8:00- MIWA ベリーダンス「癒しのボディワーク」		
8:30	自主交流会 29 募集中・当日も可 10:00 終了		
10:30	宿泊・消灯		

日時		30(日) プログラム	
6:00	起床		
6:30	[早朝気功など指導] 「氣療」で健康増進	神沢 瑞至 氣療塾学院 院長	
7:00	朝食		
8:00	A会場 各 5 分間討論を含む	B会場	
8:00	(座長 山本幹男) [講演] 人間の無意識を解明した”同化・反転のシステム”の秘密に迫る 佐藤 数行 大阪大学大学院工学研究科 招聘教員	(座長 古川彰久) 8:00 [一般講演] “自然治癒力”への挑戦と観察 古川 彰久 (有)イキイキライフ代表取締役	
9:00	(座長 小久保秀之) [研究発表] PF モデルに見る物理学の「ニューホライズン」 種市 孝 国際総合研究機構(IRI) 理論物理学研究所 所長	8:30 [ワークショップ] 自然治癒力への挑戦 古川 彰久 (有)イキイキライフ代表取締役	
9:20	[研究発表] 自信ある度ない度とその理由の調査結果 大島 章嘉 (株)ワード研究所 代表取締役	新しいエネルギー像を求めて 高橋 武生 素粒子エネルギー療法研究所所長	
9:40	[研究発表] 成功度とその理由の実態調査 大島 章嘉 (株)ワード研究所 代表取締役		
10:00	[研究報告] 統合医療 3 日断食、糖質制限食による、潰瘍性大腸炎、肺気管支カルチノイド、再発膵臓癌症例のアディポネクチン、ケトン体データ、内臓脂肪相関研究及び、臨床改善報告 西本 真司 西本クリニック 院長	10:00 (座長 山本幹男) [ワークショップ] 地球幸福憲章(TEHC)と潜在能力 山本 幹男 地球幸福憲章(TEHC)net 本部長	
10:20	[セッション討論]		
10:40	(座長 山本幹男) [講演] 長谷「気の里」と伊那の紹介 池上 直彦 伊那市 長谷 総合支所長	10:30 [ワークショップ・実技指導] MIWA ベリーダンス 「癒しのボディワーク」	
11:20	[ワークショップ] 「いやしのビル」構想 山本 幹男 IRI「いやしのビル」企画委員長		
11:30	[総合討論] (座長 山本幹男・河野貴美子)		

12:00	次回の説明 河野 貴美子 第 41 回大会プログラム委員長	
12:10	閉会の辞 山本幹男 大会長	
12:30	ISLIS 会員総会 ISLIS 学会賞委員会	
11:30	昼食 (早く帰る方は、11:30 から昼食可)	
1:30	ツアー30 分杭峠 ガイド 池上 直彦 伊那市 長谷 総合支所長 帰宅者 高速バス停まで送り	
6:00	夕食交流会 30	
8:00	自主交流会 30 募集中・当日可 9:30 終了	
10:00	宿泊・消灯	

日時	31(月) プログラム	
6:00	起床	
6:30	[早朝気功など指導] 気功・太極拳	榑田 如堂 日本健康太極拳協会・楊名時八段錦太極拳師範
7:00	朝食	
8:30	ツアー 31 弘妙寺(高遠のパワースポット)、中央構造線溝口露頭、熱田神社、温石岩 帰宅者 高速バス停まで送り	

主な講演・発表・指導者一覧

セミナー 28日(金) 午後 1:00～

佐藤 数行 博士(工学)・大阪大学大学院工学研究科 招聘教員

人間の無意識を解明した”同化・反転のシステム”の秘密に迫る

大島章嘉 (株)ワード研究所 代表取締役 「幸せ工学入門」概要

榑田 如堂 日本健康太極拳協会・楊名時八段錦太極拳師範、東海村太極の会 主宰、
実技指導 気功・太極拳

<早朝気功等 実技指導> (土、日、月 日替わり) その他募集中

榑田 如堂 日本健康太極拳協会・楊名時八段錦太極拳師範、東海村太極の会 主宰
気功・太極拳

神沢 瑞至 気療塾学院 院長 「気療」で健康増進

セミナー 29日(土) 午前

榑田 如堂 返照会 主宰、日本原子力研究開発機構嘱託、理学博士

実技指導 座禅・只管打坐

神沢 瑞至 講演・ビデオ・実技指導 気療塾学院 院長 「気療」で健康増進

本会議 29(土) 午後 1:00～

<開会趣意説明> 山本 幹男 ISLIS理事長・編集委員長

<ご挨拶> 宮下 一郎 ISLIS特別顧問・財務副大臣・衆議院議員(地元選出) 依頼中

<講演> 小久保 秀之、他 国際総合研究機構(IRI) 生体センサを使った特異現象の研究

<講演> 高木 治、他 国際総合研究機構(IRI)ピラミッド型建造物の未知なる機能の発見

<講演> 河野 貴美子、他 国際総合研究機構(IRI) 各種瞑想法におけるθ波

<講演> 種市 孝 国際総合研究機構(IRI) 理論物理学研究所 所長
宇宙科学と脳科学の融合 一唯物論の新たな可能性一

<一般講演> 小倉 左羅 銀座漢方 天クリニック 院長 漢方の気を科学する

<講演・ビデオ> 神沢 瑞至 気療塾学院 院長 「気療」で健康増進

ISLIS顧問・理事・監事・評議員会

<夕食交流会>にて MIWA ベリーダンス「癒しのボディワーク」

Facebook: <https://www.facebook.com/mishabalo> E-mail mishaalbal@gmail.com



本会議 30(日) 午前 A会場 (B会場も在り)

<講演> 佐藤 数行 博士(工学)・大阪大学大学院工学研究科 招聘教員、
人間の無意識を解明した”同化・反転のシステム”の秘密に迫る

<研究発表>

種市 孝 国際総合研究機構(IRI) 理論物理学研究所 所長
宇宙科学と脳科学の融合 – 唯物論の新たな可能性 –

大島 章嘉 (株)ワード研究所 代表取締役、 研究発表
① 自信ある度ない度とその理由の調査結果
② 成功度とその理由の実態調査

<臨床報告> 西本 真司 西本クリニック 院長

統合医療3日断食、糖質制限食による、潰瘍性大腸炎、肺気管支カルチノイド、再発膀胱癌症例のアディポネクチン、ケトン体データ、内臓脂肪相関研究及び、臨床改善報告

<講演> 池上 直彦 伊那市 長谷 総合支所長 長谷「気の里」と伊那の紹介

<ワークショップ>

山本 幹男 IRI「いやしのビル」企画委員長 「いやしのビル」構想

<総合討論> 総合討論

次回の紹介 河野貴美子 第41回大会プログラム委員長

閉会の辞

ISLIS会員総会 / ISLIS学会賞委員会

本会議 30(日) 午前 B会場

<一般講演> 古川 彰久 (有)イキイキライフ代表取締役、ISLIS評議員
“自然治癒力”への挑戦と観察

<ワークショップ>

古川 彰久 (有)イキイキライフ代表取締役、ISLIS評議員 自然治癒力への挑戦
高橋 武生 素粒子エネルギー療法研究所所長、ISLIS評議員 新しいエネルギー像を求めて

<ワークショップ>

山本 幹男 地球幸福憲章(TEHC)net 本部長 地球幸福憲章(TEHC)と潜在能力

<ワークショップ>

MIWA ベリーダンス「癒しのボディワーク」

その他、上記に、誤りや漏れている方: 下記に 同報で お知らせください。

ISLIS@a-iri.org と nsnpoiri@gmail.com

講演・発表等 説明文

[開催趣旨説明] 国際生命情報科学会(ISLIS)の創立20周年記念を祝す

第40回生命情報科学シンポジウム

「癒しと不思議の科学」 2015年8月28日-31日 長野県伊那市 長谷「入野谷」合宿 IX 開催趣旨

主催：国際生命情報科学会(ISLIS:イスリス)

共催：国際総合研究機構(IRI)、超党派国会議員連盟「人間サイエンスの会」(NS)

後援：長野県 伊那市

山本 幹男 第40回生命情報科学シンポジウム 大会長

国際生命情報科学会 (ISLIS) 理事長・編集委員長

国際総合研究機構 (IRI) 理事長、超党派 国会議員連盟 人間サイエンスの会(NS) 初代世話人代表

nsnpoi@gmail.com

国際生命情報科学会 (ISLIS) の創立 20 周年を皆と共に祝す。標記の第 40 回大会は、伊那市・長谷総合支所長初め地元の方々のご協力で、2015 年 8 月 28～31 日に、長谷の「入野谷」で第 9 回目の合宿として開催する。長谷は第 1 回の合宿を開催した記念すべき場所でもあり、行政を挙げての「気の里」創りや「分杭峠」でも高名である。本大会の主テーマは「癒しと不思議の科学」で、研究発表だけでなく、一般人も大いに楽しめる、講演、セミナー、ワークショップ、実技指導等が多く在り、スポット・ツアーも在る。主催者の国際生命情報科学会 (ISLIS) は、1995 年創立来、現在の科学知識の延長で説明が出来そうも無い不思議なところや精神を含んだスピリチュアル・ヒーリング、気功、潜在能力、超心理現象などの存在の科学的実証とその原理の解明を主目的として来た。この 20 年間に生命情報科学シンポジウムを 40 回主催し、国際学会誌 *Journal of International Society of Life Information Science (Journal of ISLIS)* を年 2 号定期発行し、総計 6,000 頁以上の学術論文と発表を掲載し続けてきた。この間不思議現象の存在の科学的実証には多くの成果を挙げた。しかし、その原理の解明は世界的にもほとんど進んでいない。そこで、今回第 9 回目の合宿を開催し、議論を深める。本学会の設立趣意は、物質中心の科学技術から、こころや精神を含んだ 21 世紀の科学技術へのパラダイム・シフト(枠組革新)のための、実証的科学技術研究の発展、「潜在能力」等の不思議現象の原理解明、「潜在能力」の開花により、健康、福祉、教育と社会および個人の心の豊かさを増進させ、自然と調和した平和な世界創りに寄与する事である。本学会は現在世界の 11 カ所に情報センターを、約 15 カ国に約 230 人の会員を、擁している。また、次回第 41 回は 2016 年 3 月 19・20(土・日)に昨年と同じ東邦大学医学部大森臨床講堂にて主催する。

セミナー

人間の無意識を解明した”同化・反転のシステム”の秘密に迫る

佐藤 数行 博士(工学)・大阪大学大学院工学研究科 招聘教員

<http://ci.nii.ac.jp/naid/110009619994>

近年、世界的な環境破壊に加え、社会では精神患者が増大しており、心の歪が社会不安をさらに助長するという、人類は大きな危機に直面しています。そして人間の二元性の思考様式では、これら起こった「結果」に対する対処法のみで、「何が問題か？」という根本的な人間のシステムを見出すには至っていません。歴史的にみましても、このような対処法により、表面的には様々な分野で社会が進化したように見えますが、実際には「人間の内面(無意識)」が置き去りにされたことで、心の歪や社会の歪を増長してきたと考えられます。このことは、実は二元性に基づく人間の思考様式の限界を示唆しています。

人間の無意識を解明した ROSSCO 氏が示す「同化・反転のシステム®」に基づきますと、例えば地球の自転速度(約 1666km/h)は新幹線の約 6 倍の速さで、地球は回っていますが、そこに暮らす人間はいわば「超スピードの地球」の「空間に同化する」ことで、逆に反転して「静止」を感じてしまうという認識で捉えることができます。この当たり前の現象と同様に、「同化・反転のシステム®」で人間の内面に潜む「無意識の領域」を俯瞰すれば、「人間の問題が何か？」が一瞬で理解でき、まるで iPS 細胞のように人間の認識も初期化されます。その結果、これまで意識研究の限界点であった「現象判断のパラドックス」も解き明かすことができます。今回、人間の無意識を高次元の概念まで拡張解明した「同化・反転のシステム®」がもたらす人間や社会の根源的再生について事例、統計結果を交えてわかりやすくお伝えします。

「幸せ工学入門」概要

大島 章嘉 (株)ワード研究所 代表取締役

info@word.co.jp

1. 宗教でも哲学でもなく、工学的アプローチで「幸せ」を解明してきた結果を伝えたい。
 2. 人を幸せにする対象を、次の 3 つに分けて調査研究を進めている。
 - 1) 個人を幸せにする。
 - 2) 会社の社員を幸せにする。
 - 3) 国・地域全体を幸せにする。
 3. 今回の発表では、1) 個人の幸せ法 2) 国・地域全体幸せ法 について発表する。
 4. 幸せとは気分であり、個人を幸せ気分にする方法は相当に解明されている。例えば、幸せを「覚悟」することである。
 5. 日本人全体を幸せにするには、1) 未婚の男女を結婚させること 2) 1 人でなく 2 人以上で生活することを国全体で支援することが大切であることが分かってきている。
- 本セミナーでは、幸せとは何か計量社会学的手法で核心に迫りたい。

座禅・只管打坐

榊田 如堂 返照会 主宰、日本原子力研究開発機構嘱託、理学博士
kushita.kouhei@jaea.go.jp

坐禅は 2500 年前に釈尊が悟りを得られたところの(苦行でも楽行でもない)中道の修行であり、後世現代の我々が自らその真理を同証同悟するための正道直道であり、悟った仏も未悟の凡夫(我々)も等しく行うべき万里一条鉄の道です。仏とは天地万物の創造主という超越存在ではなく、直に天地万物であり即今の自己の正体です。この、自己の根源であり宇宙の真理当体である仏、あるいは仏性・無上道・菩提・正法眼蔵・涅槃妙心、実相無相微妙法、暑い寒い憎い可愛い、イヌ猫タヌキスイカにトマト、○、△、者箇(しゃこ)、恁麼(いんも)・・・を実証実悟するための目前の道が坐禅です。悟りの門はいつでも開かれています、縁なく志なき衆生には固く門が閉ざされています。セミナーでは、その道程の若干の紹介(講義)と実際の坐禅体験を行います。坐禅初心者から各種瞑想法の経験者等どなたでもご参加ください。

気功・太極拳

榊田 如堂 日本健康太極拳協会・楊名時八段錦太極拳師範、東海村太極の会 主宰
kushita.kouhei@jaea.go.jp

気功は身・息・心を整え健康長寿をもたらす中国古来の健康法です。一方太極拳は本来戦う技術(武術)ですが、しかし「相手より力がなく動きも遅く年も取っている」という前提条件の下で、それでも攻撃を防御し敵に負けないために編み出された、陰陽哲学(すなわち易学)に基づいた繊細微妙な身体操作技法です。現代ではそれが健康法として広く世界中で行われています。どちらも様々な流派や種類がありますが、ここでは講師が指導している気功と太極拳の中(気功八段錦、二十四式太極拳、百花拳、エニスリータイチ、太極の華、太極の蕾、五次元気功等)から、経験者はもちろん全くの初心者でも簡単に実施できるいくつかの気功と太極拳の動きの一部を、皆で一緒に、ゆっくりじっくり味わって、楽しく行いたいと思います。

講演・ビデオ・実技指導

「気療」で健康増進

神沢 瑞至 気療塾学院 院長
kiryou@silk.plala.or.jp

テレビでも高名な、動物の群れを遠くから眠らせる術者。

私たち人間は、他の動物と同様に身体から「生命エネルギー」を発散しながら生きています。両手の五本の指からも当然、生命エネルギーが発散されています。私たちは、脳が主体の「運動機能」により、両手の五本の指を自由自在に動かすことができます。しかし、私たちの両手の五本の指には、もう一つの機能があります。それは脳幹が主体の「癒しの感覚機能」です。癒しの感覚機能としての、両手の五本の指には、生命エネルギーを発散する機能と、人間や動物が発散する目には見えない生命エネルギーを感じる機能の二つの機能が秘められています。この癒しの感覚機能の存在を知る人は、少ないと思います。両手の五本の指は、「気療理論」と「気療実践」の「要」です。癒しの感覚機能には、「自己治癒力」と「他者治癒力」の二つの治癒力があります。これを『自他治癒力』といいます。自他治癒力は、病気やケガの癒しの効果と病気の予防効果があります。今回は、両手の五本の指と自他治癒力との関係を詳しく説明しますので、皆様のご参加をお待ちしております。

本会議

生体センサを使った特異現象の研究

小久保秀之 国際総合研究機構 生体計測研究所 研究部長
kokubo@a-iri.org

20 世紀末から生体センサを使った超心理現象の研究が盛んになった。この講演では筆者らの開発した測定法を中心に最近の研究の進展を概括する。

ピラミッド型構造物の未知なる機能の発見

高木 治¹、坂本 政道²、世一 秀雄¹
小久保 秀之¹、河野 貴美子¹、山本 幹男¹

¹ 国際総合研究機構(IRI) 情報研究センター

²(株)アクアヴィジョン・アカデミー

takagi@a-iri.org

我々は2013年に、物理的に離れた生体センサ(食用キュウリ)に対する、瞑想者による非接触効果の存在を報告した[1]。その後、非接触効果の時間変化を実験的に調べた結果、ピラミッド型構造物(Pyramidal Structure : PS)の未知なる機能が関与していることを発見した[2]。非接触効果の時間変化は、瞑想者による非接触作用がPSと関与した、十数日間という長期にわたる遅延現象である。この現象は、瞑想者による非接触作用の変換過程によるものと考えられ、瞑想者の作用(入力)がPSに蓄積し、別の作用に変換され、変換された作用(出力)が生体センサによって検出される、2段階反応であると推察できる。遅延を伴う特異な非接触効果の実験結果は、制御理論の2次遅れ要素系の過渡応答現象を記述する数式を用いることにより、非常に良く近似することができた。現代科学の領域では未だ認められていない、PSの未知なる機能の解明は、社会に多大なるインパクトを与え、将来科学的な応用分野が広がる可能性がある。本講演では、参考文献[2]をもとに、ピラミッド型構造物の未知なる機能について報告する予定である。

各種瞑想法におけるθ波

河野 貴美子 国際総合研究機構(IRI) 副理事長・研究所長

kawano@a-iri.org

坐禅瞑想の深い状態では、θ波が多く現れると言われ1)、その他さまざまな瞑想や気功、またヒーリング等実施中でも最近ではα波よりθ波が取り上げられることが多い。θ波は基本的には覚醒度の低下により、α波が減衰したのち、傾眠状態で現れる脳波である。筆者が以前僧侶などで行った坐禅瞑想実験では、それほどθ波が目立って増大することはなかったが、瞑想の深い状態ではα波とともにθ帯域の波も現れる様子がみられた2)。その後、数多く行った気功やヒーリングにおける瞑想法でも自己解放型の瞑想状態に深く入り込んだと思われる時には、α波の徐波化がみられ、やがてθ帯域に移行することがみられている。おそらく眠気によるθ波とは出現機序が異なり、α波が徐波化することによるθ帯域成分なのであろう。さまざまな事例解析から、瞑想時のθ波について考えてみたい。

宇宙科学と脳科学の融合—唯物論の新たな可能性— 種市 孝 国際総合研究機構(IRI) 理論物理学研究所 所長

sanshiro201@dream.bbexcite.jp

現代物理学の発展は、我々の住む宇宙が我々の感知する4次元だけでなく、より多くの次元をもって構成されていることを強く疑わせる段階に来ている。一方で現代物理学の根拠を成す場の量子論と相対性理論は双方とも4次元時空に寄って立つ理論であり、この齟齬は今後の理論物理学の発展が、我々の従来の常識をいかなる形にせよ大きく覆す可能性がある事を示唆する。そこには、死後存続に代表されるような、心と脳の関係に絡む困難な事案が含まれるかもしれない。理論物理学の一つの到達であるパラサイトフェルミオンモデルを軸に、人工知能の可否との絡みで、本モデルに内在する可能性について考察する。

統合医療3日断食、糖質制限食による、潰瘍性大腸炎、肺気管支カルチノイド、再発膵臓癌症例のアディポネクチン、ケトン体データ、内臓脂肪相関研究及び、臨床改善報告

西本 真司 西本クリニック 院長

統合医療3日断食(低分子化フコイダン100 ml使用)、糖質制限食等で、潰瘍性大腸炎、肺気管支カルチノイド、再発膵臓癌症例のケトン体、アディポネクチンの各濃度も高い数値を示し、内臓脂肪との逆相関の傾向が認められた。今回の症例で、ケトン体及びアディポネクチンの高値と内臓脂肪との間の逆相関関係が、症状改善のより信頼性のある指標となる可能性が示唆されたので若干の考察を加えて報告する。

漢方の気を科学する

小倉 左羅 銀座漢方 天クリニック 院長

人間が持つセンサーはとても繊細である。身体に合う漢方を手に持つと身体が緩み温かくなる。逆に合わない漢方を手に持つと身体は硬くなり冷えてくる。今回はそのことを数値で表してみたい。そのことにより身体に合う薬と合わない薬の判別ができる可能性がある。

PFモデルに見る物理学の「ニューホライズン」

種市 孝 IRI理論物理学研究所 所長

sanshiro201@dream.bbexcite.jp

パラサイトフェルミオンモデルは、高次元宇宙内で考えられる物質粒子の新規な存在様式の提案である。このモデルを心身問題に適用する試みは、超常現象が高次元宇宙描像に基づく物理学の研究対象となり得ることを示している。

自信ある度ない度とその理由の調査結果

大島 章嘉 (株)ワード研究所 代表取締役

info@word.co.jp

自信のあるなしで実行力が大幅に変わることが分かっている。自信のない人が日本人の中で30%に達していることも分かっている。自信をつけるために何が大切かを探索した。

成功度とその理由の実態調査

大島 章嘉 (株)ワード研究所 代表取締役

info@word.co.jp

日本人男子は、幸せ度より成功度に関心が高い。成功している人の割合、成功のために大切な要因、成功のために何が足りないかを探索してみた。

“自然治癒力”への挑戦と観察

古川 彰久 (有)イキイキライフ代表取締役、ISLIS評議員

info@iki2life.com

これまでの我が国の医療システムは、客観性があるとして西洋医療を全面的に採用しており、自然治癒力を認めていない。その結果、病気探しと薬漬けで我が国の医療システムは莫大な費用が掛かり財政を圧迫している。私は学生時代に縁あって東洋医療の一端に触れ、自然治癒力に開眼し、薬や医師に頼らずに自らの生命力の活性化に努めてきた。その過程は決して簡単なものではないが、私の遺伝的体質であった視力が改善された。その後、今の医療では病気と判断されるような、体質改善に伴う身体の変化が次々に発生した。これらもすべて自分で解決して来ました。その過程を通して、私たちの“いのち”の背後に存在する“自然治癒力”のエネルギーの存在を強く認識いたしました。そして、東洋医療で重要視されている、“気”・“血”・“水”の考え方を、私は私自身の体験を通じて実感しました。世界の趨勢は統合医療として自然治癒力の考え方を医療に取り入れてきているのに我が国の医療は今の仕組みを変えようとしておりません。我が国の財政問題の解決のためにも重要な課題だと考えます。

ワークショップ

自然治癒力への挑戦

古川 彰久 (有)イキイキライフ代表取締役、ISLIS評議員

info@iki2life.com

本研究会は、現在の科学では未解明な意識、場のエネルギーや情報機能等の存在を認識し、これらのエネルギーや情報機能等を活用することにより自らの自然治癒力を増進し、健全なる心身の実現と生命力を活性化
する意識の育成を図るべく、研究および普及活動を推進する。今回は私自身が薬や医師に依存せず、自然
治癒力の活性化により体質改善を実践してきた状況をご報告いたします。

新しいエネルギー像を求めて

高橋 武生 素粒子エネルギー療法研究所所長、ISLIS評議員

人間は脳に五感を通じて『環境』から膨大な情報を受け取っています。人間の『脳』は『環境』が発している情報を五感で感覚を通して無意識に受け取り『潜在意識』に落とし込みます。この時の情報が不快であれば脳はネガティブな感情が働き、快適であればある特定の神経伝達物質が分泌され、ポジティブな感情が働き頭脳明晰になり行動も洗礼されます。ポジティブな感情は『脳』の状態を『快』にすることが必須条件です。環境を変えれば『潜在意識のプログラム』は書き換わり『心のシステム』や『危機回避システム』『自然治癒力』もスムーズに働き、生産性も高まり、ステキな偶然『セレンティビティ』が起こされるようになります。人間の精神が持っているエネルギーは質的に微量であるが、量的には強大だとして東洋医学が『気・血・水』として人体の生理を説いています。これ即ち、人体のバランスを取ることにあります。心と肉体のバランスの取れた健康バランスを持って、食生活を含め健康的な環境の中こそ自然治癒力が蘇るのは当然のこととしています。

実演 ワークショップ 癒しのボディワーク(ベリーダンス)

MIWA

Facebook:<https://www.facebook.com/mishabalo> E-mail mishaalbal@gmail.com

このワークショップはどなたでも参加できる体に優しい癒しのワークショップです。ワークショップでは歩くことから始めていきます。人間にとって自然な動き「歩くこと」の延長線上に、体に無理のない自然な動きがあります。体の理論とともに、実際に体を動かして、いくつかのベリーダンスの基本的な動き(体に優しい動き)を学んでいきます。アラビアのリズムと音楽にのって、楽しく体を動かし心も体も解放して癒していくことを目的としたワークショップです。

★ベリーダンス豆知識

ベリーダンスには、激しく腰を動かすようなイメージがあり、腰痛の方には敬遠される傾向がありますが、実際は、腰を動かすのではなく、膝や腿を動かすことにより、腰を揺らすのが正しい動きです。無理のない優しい動きでも腰のまわりの筋肉が効率よく刺激され、インナーマッスルが強化されます。インナーマッスルを鍛えると同時に、腸に良い刺激を与えますので、便秘も滑らかになります。自然に女性らしい引き締まったくびれとメリハリのあるボディラインを作ることができます。